



大山崎の野鳥 (スズメ)

第145号

発行日 平成 29 年 11 月 10 日
 発行元 大山崎ふるさとガイドの会(OFG)
 発行責任者 栃尾 勉
 連絡先 大山崎町歴史資料館内
 TEL 075 (952) 6288, FAX 075 (952) 6289
 URL <http://www.kyoto-ofg.org/>

ボランティアガイド活動

大山崎ふるさとガイドの会
 副会長 藤原 琴二

1、はじめに

我々OFGの会則、その目的には「本会は生涯学習として歴史と文化等を自主的に学習し、ふるさとを愛する心を養う。同時にボランティアガイド活動を行い地域の活性化に貢献すると共に、会員相互の親睦をはかることを目的とする。」と記されています。そして昨年、快挙創立20周年を無事迎え、立派な記念誌も刊行しました。その間、この会の目的は不動のものとされ尊重され適用されて来ています。

昨今の幾つかのボランティア活動、先ず、それらの違いを再認識しておきましょう(概略を以下に記載)。

次にボランティアガイド活動について若干国内、京都府そして近隣の市、町の状況等にも触れ、当OFGについて記してみたいと思います。

ボランティア活動(内容)3つの比較

- ① ボランティア (Volunteer)
 有志者・志願者の意味を持ち、自分の出来ることを周囲と協力して無償で行う活動。
- ② NPO (Nonprofit Organization)、
 “法人”としての組織を持ち、営利を目的としないボランティア団体、市民活動団体。活動利益は法人組織の運営のみに充当される。
- ③ NGO (Non-Governmental Organization)
 政府団体と異なることを強調(活動は国際的)

2、ボランティア活動の状況

(1) 国

特に災害支援のボランティア活動が多く、別格の

自衛隊の内容(行動力、重機搬入)が際立ちます。

(2) 京都府・近隣市町

京都府観光ボランティアガイド団体連絡協議会があり現在31団体が加盟。新規京都フリーガイドは各種外国語で無償、HPとTelで対応されています。現在有料は31団体中16で51.6%、約半数です。

一方長岡京市、向日市また島本町には行政での観光協会があるものの、当大山崎町にはありません。

(3) OFG

皆さんの活動への思いは如何でしょうか、一つには以下の運営資金(支援必要)もあるでしょう。

3、問題点(交流会等でOFGにも関係する話題等)

- (1) 高齢化(会員数の確保、一方定年制?とかも)
- (2) 運営資金(ガイドの有料化、前記京都府ボランティア団体の実施例と運営経費が参考になる)
- (3) ガイドレベルの標準化(お客様にご満足頂く)

4、今後のOFGの対応と検討、

- (1) 新しい風潮への適応(電子化観光アプリ、タブレットやHPの活用。ガイド関係の委員会活動中)
- (2) 所謂インバウンドへの対応(資料の英文化、生涯学習の一環で、グループ活動も考えられる)
- (3) 新しいガイドの形態を創出しトライしてみる。現在の“おおやまざき なび”及び回数を増やした定期的な登山、山麓散策、出前ガイド等の実施。
- (4) 生涯学習を中広く充実し皆の楽しめる会。

5、纏め

観光ガイドの内容は大きく変化して来ていると言えます。特にお客様の高齢化と電子化です(有料化含む)。大山崎町の状況、分析(総合計画)でも難しい面があり、今後10年、衆知を結集して活動し地域の活性化に貢献したいものです。

9月11日～11月9日までの活動実績

1. 主なガイド	
・9月14日(木) 芦屋川カレッジ歴史探訪同好会	20名
・9月16日(土)～17日(日) SKY フェスティバル出展	734名
・9月29日(金) レイカディア大学	73名
・10月14日(土) ときめきチャレンジ学習出前ガイド	30名
・10月21日(土) 秋の天王山ウォーキング	127名
・10月28日(土) 長岡京市立ふれあい町家(出前ガイド)	25名
2. 会員学習会	
・9月20日(水) 1班担当「煉瓦アーチ橋」	26名
・10月2日(月) 長岡京市ガイドの会交流会	22名
・10月25日(水) 2班担当「百々遺跡と秀吉の道」	33名
3. 洛中ウォーキング 2017 秋	
・10月30日(月) 明智光秀敗走の道を迎る	23名
4. 「あちこち学習山歩」	
・11月6日(月) 壺阪寺と高取城跡	13名

活動予定

☆ 主なガイド、行事予定	
・11月11日(土) KDDI・経済環境課	1・3・4班
・11月12日(日) ふるさとに親しむ会	1班
・11月14日(火) 歩こう会	24
・11月22日(水) 大阪府高齢者大学校	3班
・12月6日(水) バス視察研修	全班
・2月17日(土) 写経と散策	
☆ おおやまざき なび (ミニガイドツアー)	
・10月21日(土)～11月26日(日)	全班
☆ 会員学習会	
・11月22日(水) 3班担当現地学習	
・11月28日(火) 宝積寺住職講話	
・12月20日(水) 4班担当	
☆ 大山崎町歴史資料館 第25回企画展	
・11月26日(日) まで 「千利休とその周辺」	

9～10月ガイド実績

	一般ガイド		歴史資料館		宝積寺・定点		山崎駅・なび		合計	
9～10月	11件	356人	147件	367人	件	人	18件	65人	176件	788人
平成29年度累計	60件	2187人	672件	1933人	66件	251人	222件	575人	926件	4461人

秋の天王山ウォーキング



10月21日(土)、秋の天王山ウォーキングは台風の影響のため天候不順が続き、当日も朝から曇天で、前途多難を思わせるなかの開催となりました。結局登山コース

を中止して、山麓コースのみとなりました。

ガイドのメンバーは、当日から始まる企画展のセレモニーに参加しました。受付はふるさとセンターのひさしを利用して済ませ、歴史資料館の企画展を見て頂き、大山崎の歴史と文化をご紹介して順次10名前後の班に編成して出発しました。

まずは 最初のポイント離宮八幡宮で小雨のなか班の皆様にご挨拶を述べ、神社の沿革や荏胡麻で栄えた歴史等について案内しました。JRのトンネルをくぐって宝寺踏切から急な坂を登り宝積寺の山門に着いた

時は雨が結構本降りになっていました。閻魔堂で1班の人に定点ガイドして頂きお客さんも真剣に聞き入っておられました。宝積寺の後、アサヒビール大山崎山荘美術館の庭園を散策。時間も昼前になったので、山荘の芝之茶屋で昼食を摂りました。

雨に煙る山荘の秋の風情がまた素晴らしいとの声も聞こえ、しっとりとした秋雨のなかのガイドもまた良いものでした。山荘からは観音寺(聖天さん)に抜ける竹林のこみちを歩き、途中背割堤や男山を眺めながら、美しい景色を堪能しておられました。

桜の広場から「ゆめ・ほたる公園」までの道は途中「東の黒門跡」や「ねじりまんぼ」をみて小泉川では山崎合戦の古戦場を説明し、天王山を振り返り合戦の様子を想像して頂きました。

光秀本陣跡で挨拶をして最後はサントリー京都ブルワリーまでご案内しました。

(3班 蝸木 茂徳 記)

長岡京市ふるさとガイドの交流会



10月2日(月)長岡京市ふるさとガイドの会との交流会が開催されました。

長岡天神駅前より3組(バス組、徒歩行2組)に分れ、往路は光明寺、

復路は埋蔵文化財センター、長岡天満宮、開田会館のガイドコース予定で挨拶後、小雨の中を出発。

開田城跡遺構のガイド後、西陣町交差点を右折し丹波街道を長法寺小、長岡京跡の条坊標識・水準点、国登録有形文化財の田村家住宅・河合家住宅等のガイドを受け、浄土宗総本山光明寺に到着。同寺は法然上人弟子・熊谷直実建基の謂れ、山門から境内両参道のみじ、遺構・持仏など関連史跡の説明を受けました。

復路は済生会京都府病院前を経て、埋蔵文化財センターに移動、設立35周年記念を迎えたバッチや案内資料の配布後、同学芸員の案内で乙訓地方の河川・丘陵域で発掘された埋蔵文化財展示物、縄文・弥生・古墳・古代・中世を遡る年代毎の展示遺物など貴重な説明を受けて新たな知見と歴史認識を得ました。

長岡天満宮では、菅原道真公が太宰府へ左遷別れ、古今伝授の間碑の由来・八条ヶ池は江戸期灌漑用池との説明を受け、会員交流会場「開田会館」に到着。

昼食後、全員順次自己紹介を含めてガイド体験話題・抱負等々があつて相互発展と交流を祈念して、OFG 榎尾会長の挨拶のあと閉会。長岡京市ふるさとガイドの会へ感謝します。(2班 鈴山 勝彦 記)

大山崎町町制50周年特別表彰で「功労賞」を受賞



11月3日(祝)「大山崎町町制50周年記念式典」が大山崎中学校体育館で施行され「大山崎ふるさとガイドの会」は、町政の推進に寄与した功績で「功労表彰」を受賞しました。

会員学習会

『マンボ見て歩記』



9月20日(水)1班担当で現地学習会が実施されました。

JR線の上牧から高槻間に現存する鉄道橋(マンボ)を見て歩くことです。特に向日町と高槻間には

全国でも珍しく数多くのマンボが現存しております。今回は、八カ所を見て回りました。

その中の一カ所は「奥田端」のねじりマンボであり、今回の見学の目玉でありました。我々のテリトリーである円明寺のねじりマンボは全国的にみて、一番小さいという珍しさに対し奥田端のそれは、非常に美しく綺麗なねじりを見ることが出来ました。

今回の参加者は26名で少ないように思いましたが事前調査した1班の会員以外はすべて初めて見る、ねじりマンボに感心されていました。140年も経過した現在でも現役として働き続ける明治の遺産にただ感心させられます。今回、勉強したマンボの知識と経験はこれからのガイドに対し話の幅が増えたと思っています。(1班 中島 三郎 記)

SKYふれあいフェスティバルに出展



台風接近の9/16(土)~17(日)に京都パルスプラザで開催の「SKYふれあいフェスティバル2017」に、活動内容を報告すべく例年通り出展しました。

残念ながら、台風の影響で半日早く閉館となりましたが、いつも通り多くの来場者(約730名)があり、沢山の問合せを頂きました。

この展示物は、11/5(日)、大山崎町「文化のつどい」で公民館でも展示を行い、町民の方に OFG の活動を理解いただきました。(広報担当 記)